

2015年度 湘南藤沢学会「研究助成基金」

成果報告書

XD Exhibition 2016 Designaholic デザインに酔う夜

申請：政策・メディア研究科修士課程1年 長谷川智祥 指導教員：中西泰人

【実施概要】

活動名称：XD Exhibition 2016 Designaholic デザインに酔う夜

開催日時：2016年3月12日（土）13時～21時

会場：FabCafe MTRL（ファブカフェ・マテリアル）

主催：XD Exhibition 実行委員会（学生代表 長谷川智祥、教員代表 中西泰人）

後援：慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科エクス・デザイン（XD）プログラム

協力：株式会社ロフトワーク、FabCafe Tokyo

ホームページ：<http://xd.sfc.keio.ac.jp/xd2016/>

【目的】

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 X-Design プログラムは、グラフィックデザインやプロダクトデザインといった伝統的な「●●デザイン」ではなく、まだ確固たる名称のないデザイン領域（=X）の開拓に積極的にチャレンジすることを理念として掲げている。8回目の開催となる XD Exhibition は開催の場を東京都渋谷に移し、招聘するゲスト審査員や来場者を巻き込んだ公開コンペ形式のもと、X-Design プログラムの多様なデザイン研究を発信する。またそこでの多様なゲスト／来場者との議論や交流が新しいアイデアへと繋がる「創出の場」となるようなイベントとなることを目的とする。

【当日のプログラム】

- 13:00 開場。1回戦事前投票開始
- 17:00 オープニング（企画説明、ゲスト審査員紹介、1回戦結果発表）
- 17:20 2回戦プレゼン：8人 × 10分（発表3分 + 質疑6分 + 入替1分）
- 19:00 休憩・集計
- 19:20 審査員セッション『Designaholic』
- 20:30 結果発表

【今後の展望】

本企画によって、X-Design プログラム所属学生同士の交流が促進されたのみならず、当日来場したゲストや来場者、他大学生を交えた幅広い意見交換を実現することができました。また招聘ゲストが提示したデザインを評価する上での多様な切り口／評価基準を大いに参考にした上で、今後もよりインパクトのあるデザイン研究を社会に発信していきたい。

【謝辞】

本企画開催にあたって会場を提供していただいた株式会社ロフトワーク様、そして「研究助成基金」を支援くださいました湘南藤沢学会様に厚く御礼申し上げます。